

衆議院議員 田野瀬太道 元文部科学副大臣様

田野瀬太道氏の議員辞職を求めます

緊急事態宣言下、東京・銀座クラブに出入りしていた田野瀬太道さん、貴方には政治を任せる事ができません。即刻の辞任を求めます。

貴方が銀座クラブに出入りされた18日夜は緊急事態宣言下で、しかも、通常国会召集の日。菅首相が施政方針演説で「国民の皆さまには、再び制約のある生活をお願いせざるを得ず、大変申し訳なく思います」と謝罪を述べたばかり。その日の夜の事です。

松本純議員が大塚高司国対副委員長、田野瀬太道文部科学副大臣の2議員と同行していた事実を隠し虚偽説明をしていたと謝罪しましたが、その間、貴方は国民に謝罪することもなく、事実を頬かむりしていました。あなたは政治家として事の重大さが分かっていないのではありませんか。元文部科学副大臣として子どもたちに示しがつきません。大いに恥すべき事ではありませんか。

公明党の遠山清彦前幹事長代理が2月1日、衆議院議員を辞職しました。「国民の政治への信頼を深く傷つけてしまった」「次の選挙に立候補する意思は持っていない」と述べています。

同じ行動をとった貴方も政治家としての責任をとって辞任すべきです。政治家として範を垂れる資格は無いと政治家をお辞めになるべきです。

国民は自粛に自粛を重ね、不自由な生活に耐え忍んでいます。コロナ不況で突然の解雇や倒産、明日をも見えない不安な暮らしが1年近く続いています。学生は授業料が払えずに中途退学、就職も困難で前途がみえない、母子家庭の悲惨な生活、自殺者や家庭内暴力も増えています。医療現場は崩壊寸前、医療従業者や介護現場で働く人たちはコロナ感染の恐怖とたたかいながら患者や高齢者の介護を行い疲弊しきっています。彼らを支えているのは使命感です。目の前の患者を、要介護者を見捨てられないとの思いからです。歯をくいしばって頑張っている国民に対して貴方の行動は看過できません。

そのような国民の政治不信や政治家の資質劣化を増長した貴殿の行動について、再度議員辞職を求めます。あなたの政治責任の取り方は、国民に謝罪し国会議員を辞任することです。

2021年2月 日

氏名

「田野瀬太道議員の辞職を求める」抗議を ファックス、葉書、電話で申し入れましょう。

緊急事態宣言下、元文部科学副大臣田野瀬太道氏は東京・銀座クラブに出入りしていました。

その日は通常国会召集の日。菅首相が施政方針演説で「国民の皆さまには、再び制約のある生活をお願いせざるを得ず、大変申し訳なく思います」と謝罪を述べたばかりでした。

公明党の遠山清彦前幹事長代理が2月1日、衆議院議員を辞職しました。「国民の政治への信頼を深く傷つけてしまった」「次の選挙に立候補する意思は持っていない」と述べています。

松本純議員が大塚高司国対副委員長、田野瀬太道文部科学副大臣の2議員と同行していた事実を隠し虚偽説明をしていたと謝罪しましたが、その間、田野瀬太道氏は国民に謝罪することもなく、事実を頬かむりしていました。

子どもたちに範を示す立場にある元文部科学副大臣として大いに恥ずべき行為です。支援していただいた有権者の信頼をも裏切りました。田野瀬太道氏にはもはや議員としての資格はありません。

2月9日に市民連合中南和が檀原でシール投票を行いました。市民は積極的に投票に参加。「辞めた方がいい」と答えた市民が64名中63名とほとんどの市民が辞任をもとめています。

自粛に自粛を重ね、不自由な生活を送っている市民、コロナ不況で突然の解雇や倒産、明日をも見えない不安な暮らしを送っている市民に対し、田野瀬太道氏の行動は許せるものではありません。私たちの暮らしに心が痛まない政治家は必要ありません。

私たちは、「国民のいのちや暮らしを守る」ために頑張ってくれる国会議員を求めます。

田野瀬太道氏に議員辞職を求める声を送りましょう。

裏面に参考文があります。ファックスや葉書、電話で「抗議の声」を届けましょう。

抗議先

〒634-0044 檀原市大軽町59-1

電話番号 0744-28-6699

FAX 0744-28-6603

国会事務所

〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2

衆議院第二議員会館314号室

電話番号 03-3508-7071

FAX 03-3591-6569